

国保と高齢者医療の改善を求める請願書

名古屋市会議長 様

〔請願趣旨〕

働くものが、貧困に陥る原因は3つです。第1に出産。第2にケガ・疾病。第3に加齢です。これらを未然に防いでくれる制度の一つが「国民健康保険制度」です。

名古屋市の国民健康保険料は、国の制度改革による財政支援を受けて、2015年度の保険料を平均で3,213円引き下げました。しかし、それでも5大政令指定都市の中で2番目に高い保険料です。さらなる保険料引き下げが必要です。

市は、保険料負担を軽減する独自減免制度を設けていますが、申請しないと適用されないために、「特別軽減」では該当する世帯の8割近くが減免されていません。また、子育て世代支援のためにも、子どもから保険料を取らない対応が必要です。

保険料が長期間未納になっている世帯に資格証明書が多数発行され、差押えが増えている現状は改善が必要です。

誰もが健康で、生き生きと暮らせる制度の充実にむけ、以下の事項について請願します。

〔請願事項〕

1. 国保料を大幅に引き下げてください。
2. 国保料の減免制度を拡充し、該当する全世帯を自動的に減免してください。
3. 赤ちゃんから18歳までの子どもは、均等割の対象としないでください。
4. 国保の資格証明書・短期保険証の発行や、生活実態を無視した差押えはやめてください。
5. 後期高齢者の保険料の9割軽減などを継続するよう国に求めてください。

*お名前・ご住所の個人情報は、請願以外には使用いたしません。

名 前	住 所

<取り扱い団体>

名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会

名古屋市北区柳原3-7-8

(お問い合わせ先) TEL 052-961-1983